

社会心理学の視点からジェンダーを考える

ー「男女」についての思い込みとそれがもたらす差別ー

「女らしさ」「男らしさ」や男女の役割などの固定的な考え方は、気付きにくく曖昧なものに形を変えながら今も社会に残っています。

今回は社会心理学がご専門の森永康子さんに、「男女」についての思い込みがどのようにつくられ、どのような問題を引き起こすのかについてご講演いただきます。（※オンライン講演）

日時

令和8年10月22日(木) 13:30～15:30

参加費
無料

場所

エスパック未来中心 セミナールーム7
(倉吉市駄経寺町212-5)

要申込

※会場での配信とオンライン視聴の同時開催

オンライン
視聴可

講師

森永 康子さん

(広島文教大学人間科学部心理学科 教授)

専門は社会心理学。ジェンダー格差や差別の問題を社会心理学の視点から研究。

広島文教大学教授。広島大学名誉教授。

広島大学大学院を終え、神戸女学院大学、広島大学などを経て、2024年から現職。

主な著書は『新版ジェンダーの心理学』（共著、ミネルヴァ書房）、『認知や行動に性差はあるのか』（訳、北大路書房）など。



申込方法

右記の二次元コード(とっとり電子申請サービス)からお申込みください。



問合せ先

鳥取県男女協働未来創造本部 未来創造課

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

電話 0858-23-3976

電子メール mirai-souzou@pref.tottori.lg.jp

